

令和2年7月3日

各 位

ケアサプライシステムズ株式会社
代表取締役 飯島 芳臣

お詫び

この度は、藤和の苑と併設するデイサービス藤和の虹におきまして、新型コロナウイルス感染のクラスターを発生させてしまい、心よりお詫び致します。

ご逝去された方には、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

藤和の苑、藤和の虹、関係する事業所をご利用して頂いていた入居者様、入居者ご家族様、医療関係者様、行政機関様、近隣の介護事業者様、近隣を中心とした市民の皆様には、大変なご心配とご迷惑、未知の病の恐怖をおかけしてしまいました。

その重大さを深く痛感しております。

新型コロナウイルスの自然発生はなく、必ず外部から施設の中に入って来たことは、間違いはありません。

感染源の可能性は、職員（行動自粛指示はしていました）や面会者様（2月25日より面会制限を行わせて頂いていました）、外部業者様（感染予防の徹底をお願いしていました）などが考えられます。

職員からの聞き取り調査、濃厚接触者調査等に加えPCR検査の結果等をクロスして調査した結果、感染源を特定することは、出来ませんでした。

感染が拡大してしまった要因として、感染していることに気づかず、食事等で入居者様が一室に会す施設のつくりになっていることや、重度の入居者様に対しての身体介護が多く濃厚接触が発生していました。

また、3密に近い状態も場面では発生していました。そのため入居者様の生活や職員がケアを行う中でウイルスの飛沫や接触感染で拡散したと思われます。

初めの発症者が確認出来た時点から短期間に感染者が増加し、利用者様のみならず職員の多くも感染してしまいました。利用者様の入院、職員の入院、職員の自宅隔離等で職員からの聞き取りや調査が進まず、経過の公表も職員の退院を待っての5月30日と遅れてしまいました。

ご遺族様にも、お悔やみを申し上げたものの新型コロナウイルスの感染者が全員陰性とならず、正式なご説明が遅れていて、申し訳なく感じておりました。

全員の感染者が陰性になったことを契機に、お伺いして正式なご説明とお悔やみを申し上げたいと考えております。

感染を拡大させてしまったことを大変重く受け止め、今後再発のなきよう予防を徹底して参ります。

結びに重複致しますが、大変なご心配とご迷惑をおかけしてしまい、申し訳御座いませんでした。

職員一丸となって利用者様に安心して心安らぐ生活を提供出来るよう取組んで参ります。